

## 第29回佐賀県さわやかスポーツ・レクリエーション祭開催要項(案)

### 1 趣 旨

県民に全県的な規模のスポーツ・レクリエーションの場を提供することにより、スポーツ・レクリエーション活動への参加意欲を喚起し、もって本県の生涯スポーツ振興と明るく生き生きした県民生活の一層の充実に寄与する。

### 2 主 催

佐賀県 公益財団法人佐賀県スポーツ協会 佐賀県レクリエーション協会  
佐賀県スポーツ推進委員協議会 一般社団法人佐賀県パラスポーツ協会  
武雄市、武雄市教育委員会、鹿島市、鹿島市教育委員会、嬉野市、嬉野市教育委員会、  
大町町、大町町教育委員会、江北町、江北町教育委員会、白石町、白石町教育委員会、  
太良町、太良町教育委員会

### 3 主 管

佐賀県さわやかスポーツ・レクリエーション祭実行委員会

### 4 後 援 (予定)

サガテレビ N B Cラジオ佐賀 エフエム佐賀 佐賀新聞社  
各市町・各市町教育委員会 (主催を除く)

### 5 協 賛

大塚製薬株式会社

### 6 期 日

令和7年5月25日(日曜日)  
※ スポーツウェルネス吹矢は、5月18日(日曜日)  
※ ウォーキングフットボールは、5月24日(土曜日)  
※ 武術太極拳は、5月31日(土曜日)  
※ インディアカは、7月27日(日曜日)  
※ ポッチャは、7月27日(日曜日)  
※ マスターズ陸上は、4月27日(日曜日)  
※ 雨天の場合、延期する種目あり

### 7 会 場

武雄市 鹿島市 嬉野市 江北町 白石町 大町町等の各施設

### 8 実施内容 ※詳細は別表参照

(1)【メイン会場】スポーツ・レクリエーション無料体験

(2)【各種目会場】交流大会(16種目)

- ①ゲートボール ②ソフトバレーボール ③武術太極拳 ④年齢別テニス
- ⑤年齢別ソフトテニス ⑥バウンドテニス ⑦マスターズ陸上競技 ⑧インディアカ
- ⑨フォークダンス ⑩ スポーツウェルネス吹矢 ⑪モルック ⑫ハイキング
- ⑬卓球バレー ⑭アキュラシーディスタンス(フライングディスク) ⑮ポッチャ

(別表)

|                 | 【メイン会場】<br>(1) スポーツ・レクリエーション<br>無料体験                      | 【各種目会場】<br>(2) 交流大会 (16 種目)  |
|-----------------|---|--|
| 1<br>参加資格及び制限   | 特になし  | (1) 参加者は、佐賀県民であることを原則とする。<br>(2) 年齢基準は、原則令和7年4月1日現在とする。<br>(3) 各種目団体等の登録の有無は問わない。<br>(4) 参加者は、事前に医師の健康診断を受けておくことが望ましい。<br>(5) 上記の他、参加資格等の詳細は種目別実施要項によるものとする。   |
| 2<br>参加申込み      | 事前申込不要  | (1) 参加を希望する者及びチームの代表者は、参加申込書に必要事項を記入し、居住地の市町生涯スポーツ主管部局又は一般社団法人佐賀県パラスポーツ協会へ参加料を添えて令和7年4月25日(金)等までに提出すること。<br>※競技団体への提出の場合は、令和7年5月9日(金)等を締切とする。<br>(2) 市町生涯スポーツ主管部局及び一般社団法人佐賀県パラスポーツ協会は、受領した参加申込書及び参加料を令和7年5月9日(金)等までに実行委員会事務局あて提出すること。<br>(※詳しくは、種目別実施要項を参照。)<br>○一般社団法人佐賀県パラスポーツ協会<br>住所 佐賀市天祐一丁目8番5号<br>電話 0952-24-3809<br>■受付時間：9時～17時まで<br>※時間外や土、日、祝日は受け付けられません。<br>○実行委員会事務局<br>〒840-8570 佐賀市城内1-1-59<br>佐賀県 SAGA2024・SSP 推進局 スポーツ課内<br>電話 0952-25-7331 |
| 3<br>参加料        | 無料  | 大人800円・子ども(小学生以下)400円(傷害保険料を含む)。<br>また、障害者手帳をお持ちで減額を希望される方は、半額とする。<br>参加料納入後の返却は行わない。  |
| 4<br>表彰         | 特になし  | 表彰は種目ごとに定める。なお、表彰によって勝敗重視にならないよう配慮すること。  |
| 5<br>組合せ        | 特になし  | 組み合わせは、各種目団体が行う。   |
| 6<br>交流形式及び交流方法 | 障がいのある人もない人も楽しめるスポーツ(ニュースポーツ及び障害者スポーツ等)の体験種目を複数実施するものとする。 | 種目の選定や交流の形式・方法については、公式競技規則にとられることなく、その種目の種別や参加者等の普及の実状に即し、スポーツ・レクリエーション祭の趣旨を踏まえた、楽しい祭典になるよう形式・方法を工夫すること。<br>(1) 種目の選定、競技規則は参加者の実状に応じて弾力性を持たせる。<br>(2) チームの編成は、年齢別、男女混成、家族単位等気軽に参加できるよう考慮する。<br>(3) 交流方法は、リーグ戦・敗者復活戦等により交流回数を多くするよう考慮する。  |
| 7<br>医療救護       |   | (1) 救護は、負傷者に対し応急処置を行い、必要に応じて医療機関に連絡・移送する。<br>(2) 交流大会に参加する選手については、実行委員会において1日傷害保険に加入する。  |
| 8<br>その他        |   | この開催要項に定めるもののほか、実施にあたり必要なことは別に定める。   |